

# NEWS RELEASE

2020年6月1日

日本豆乳協会

SOY2007

## 日本豆乳協会

**全国の高等学校を対象に「スポーツ豆乳応援キャンペーン」を実施  
～新型コロナウイルスの影響により、多くのスポーツイベントが中止になって  
いる中で、スポーツに励む高校生を豆乳で応援するキャンペーン～**

日本豆乳協会（事務局：千代田区二番町 会長：重山 俊彦 キッコーマンソイフーズ株式会社 取締役会長、事務局長：川村良弘、以下豆乳協会）では、6月1日より、「スポーツ豆乳応援キャンペーン」を実施します。

新型コロナウイルスの影響で、インターハイ（高校総体）をはじめ、春の選抜に夏の甲子園など、高等学校のスポーツ競技大会の多くが中止になっています。そこで、日本豆乳協会では、「スポーツ豆乳応援キャンペーン」と題し、大会を目指して大きな努力をしてきた高校生に向けて、豆乳をプレゼントするスポーツ豆乳応援キャンペーンを実施します。スポーツをしている高校生に対し、植物性たんぱく質の摂取の重要性や有効性を訴求、育ち盛りの若いうちからの豆乳の特性を理解し、スポーツ時の止渴飲料として豆乳を選択する機会を作り、未来のアスリートを応援するためのイベントです。

日本豆乳協会では、10月12日の「豆乳の日」を記念し、2016年から毎年「スポーツ×豆乳キャンペーン」と題したイベントを実施してきました。豆乳協会では、若年層のうちから、良質なたんぱく質を手軽に摂取することが出来る「豆乳」の魅力を実感する機会を創出するために、スポーツに最適なシーズンとなる9月から12月にかけて、体育祭などのスポーツイベントを実施する全国の高等学校を対象に、すでに過去4回実施しており、毎年、選ばれた学校には、合計で約9000本を超える豆乳を提供し、豆乳の特性や魅力を訴求しました。

「スポーツ豆乳応援キャンペーン」では、6月1日から9月末にかけて、スポーツの練習に励んでいる生徒をもつ高校の体育科の教員や部活動の顧問などが応募し、所定の審査の上、応募のあった学校やクラス、部活動単位に全員に豆乳をプレゼントします。所定の応募用紙に記入し、申請すると、所定の審査を経て、豆乳の提供が決定します。

(参考)

日本豆乳協会は、豆乳および豆乳製品の普及を第一の目的に啓発活動を行っています。1979年（昭和54年）9月1日の設立以来、豆乳メーカー各社が会員となり、メーカー同士の親睦や情報交換、さらには他の機関や団体との協調を図っています。豆乳類の製造、加工、品質、流通に関する研究はもちろん、業界の健全な育成、発展に寄与することをミッションに日々、豆乳の普及や期待される効果・効能の啓発活動を推進しています。毎年10月12日を「豆乳の日」と定め、業界全体を巻き込んで豆乳の普及に向けた様々な活動を展開しています。

「豆乳の日」について

「豆乳の日」は、人々がスポーツに親しみ、健康な心身を培う日として国民の祝日のひとつに定められた「体育の日」と同じ10月に設けられました。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本豆乳協会広報事務局  
(株)VA インターナショナル  
田中・西岡

TEL:03-3499-0016 FAX:03-3499-0017

## 日本豆乳協会 「スポーツ豆乳応援キャンペーン」実施概要

- 名称： 「スポーツ豆乳応援キャンペーン」
- 主催： 日本豆乳協会
- 対象： 日本全国の高等学校
- 目的： 若年層のうちから、良質なたんぱく質を手軽に摂取することが出来る「豆乳」の魅力を実感する機会を創出するために、部活やスポーツに励んでいる全国の高等学校を対象に、「スポーツ豆乳応援キャンペーン」を実施する。
- 応募条件： 下記の応募条件を満たす学校に対し、在籍する学校の生徒数分の豆乳を豆乳協会加盟企業から提供します。
- ① 部活動やスポーツに積極的に取り組み、練習に励んでいる学校もしくは部活、クラス単位
  - ② 豆乳のサンプリング後、生徒に配布した模様の写真を撮影し、提出することが可能であること
  - ③ 豆乳摂取後、簡単なアンケートに回答いただけること
  - ④ 豆乳協会からの情報発信（公式ブログ、ニュースレター）への登場に賛同していただけること。
- 応募方法： 希望する学校は、広報事務局から所定の用紙を入手し、記入の上、申し込む。
- 審査方法： 申込後、日本豆乳協会での抽選を経て、豆乳の提供が決定されます。
- 豆乳の提供： 7月から順次開始  
(応募のあった学校が希望する生徒全員に豆乳を提供します)
- 応募受付： 6月1日から9月30日  
\*本件で学校側に費用が発生することはありません